

2018年01月17日

Brothers & Sisters Program

2017年12月2日土曜日に、大阪大学と本校1年生の文化交流会である「茨木高校 Brothers & Sisters Program」を実施しました。大阪大学より28カ国、57名の留学生の方が参加してくださいました。6回目となるB&Sですが、今回は初めての試みとしてクイズ大会を行ったのと、例年よりも小さいグループで、グループディスカッションを行うことができました。どのクラスもさまざまな工夫を行い、とても濃い交流ができたと思います。以下写真です。

~B&Sの感想~

このプログラムでは、留学生の方達と英語で社会問題についてディスカッションしたり、クラス対抗でクイズ大会をしました。なかなか自分の言いたいことが言えず苦戦していましたが、ジェスチャーや絵なども使って積極的に会話をして、実際に異文化に触れることができました。そして、私自身もこのプログラムを通してたくさんの国の留学生の方とコミュニケーションをとることができてとても楽しかったですし、外国への興味が一層深まりました。このプログラムは外国への関心を深めるとも良い機会になったと思います。委員長としてこのプログラムに携わることができてとても良かったですし、良い経験になりました。



2017年12月21日

A Visit from Assalaam High School

11月15日(水)、インドネシアの Assalaam Islamic Senior High Boarding School から約40人の生徒を招いて学校交流を行いました。

本校の1年生ボランティアスタッフ32名が対応し、有意義な時間を過ごしました。以下、生徒の書いた文章です。

まず開会セレモニーを行い、インドネシアの皆さんを迎えました。その後、茨高生はソーラン節や体育祭のマスゲーム、応援団を披露しました。実際に体育祭の衣装を着て踊ったり、応援団では和太鼓を使用したりと、日本の文化や茨高の体育祭の雰囲気を少しだけ味わってもらえたと思います。インドネシアの皆さんは、「Saman dance」という伝統的なダンスや「Angklung」という楽器の演奏を披露してくださいました。Saman dance は、どんどんテンポが速くなっていき、1人がミスをしてしまうと全てが崩れてしまう難しいダンスなのですが、誰もミスをせず、一糸乱れぬ素晴らしい演技でした。Angklung は竹でできた楽器で、1つの Angklung で1つの音を奏でます。今回持ってきてくれた Angklung は、なんと自分たちで作ったものだそうで、私たちにプレゼントしてくださいました。

各校の出し物が終わると、小さな班にわかれて学校見学・クラブ体験を行いました。茨高の校内を巡りながら、茶道部・剣道部・ダンス部の体験してもらい、たくさんのコミュニケーションをとることができました。

学校見学・クラブ体験の後は、イスラム教徒の皆さんのため、礼拝の時間がありました。本校の視聴覚教室を礼拝の場所として設定し、見学もさせていただきました。礼拝を見学する機会はこれまでなかったので、貴重な経験となりました。

その後、食堂へ移動してアクティビティを行いました。そのなかで、1人1画ずつ書いて漢字を仕上げる「リレー書道」に挑戦しました。インドネシアの皆さんは、「日本といえば書道！」といったイメージがあったらしく、とてもテンションが上がっていました。日本らしいことができ、喜んでくれたので嬉しかったです。

この学校交流を通じて、改めてコミュニケーションを取ることの難しさを感じました。お互い英語が母語でない者同士で、話が噛み合わないことも多々ありました。それでも、身振り手振りや単語を並べることでなんとか通じた時には本当に嬉しかったです。もっと英語を頑張ろうと思うことができました。

最後になりますが、Assalaam Islamic Senior High Boarding School の皆さん、茶道部・剣道部・ダンス部の皆さん、先生方をはじめ、この学校交流に携わってくださったすべての皆さん、素晴らしい経験をさせていただきありがとうございました。



2017年09月01日

Cultural Exchange with St. Paul's College

香港 ST. Paul's College から 30 人の生徒を迎えての交流が行われ、茨高の一年生約 20 人が参加しました。

交流は、セレモニーと学校見学、たこ焼きパーティで構成しました。初めに香港の生徒を教室に迎えたときには、私も含め、みんなとても緊張していたと思います。しかし、セレモニーの中では、香港の生徒全員で「恋ダンス」を披露してくださる場面もあり、緊張もほぐれていきました。本校からは、パワーポイントのスライドとともに、各テーマの代表生徒が一人ずつ英語で学校紹介をしていきました。普段、人前で英語を話す機会はほとんど無いので、いい経験になったと思います。

学校見学では、香港の生徒に剣道や茶道の体験をしていただきました。グループで校内を見学する中で会話も弾み、仲が深まりました。

香港の生徒の中には日本語で会話できる生徒もいて驚きました。

最後のたこ焼きパーティでは、歌ったり、写真を撮ったりするグループもあつたりと、とても楽しいものとなりました。たこ焼きも「美味しい！」と言ってもらえて、本当に良かったと思います。

今回の交流では、香港と大阪のちがっているところや似ているところ、相手の得意なことや共通の趣味などを発見する場面が何度もありました。それによって様々な面からお互いを知ることができ、そして、これがお互いの理解へつながるのだと感じました。また、今回は自分たちでプログラムを考え、準備したことも大きな経験になりました。今回の経験をいかし、他の行事でも、自分たちで考えてよりよいものをつくりたいと思います。

最後に、今回参加した生徒の皆さん、剣道部と茶道部や先生方、そして ST. Paul's College の皆さん、本当にありがとうございました。





posted by 茨木高校の近況 at 11:38 | [国際連携](#)

2017年02月15日

タイからの長期留学生在が帰国しました

4月から70期生の2年生とともに10ヶ月を過ごしたタイからの留学生、パチャリー・チョムティンさん(通称ジェイさん)が、2月4日に帰国しました。

ジェイさんは、70期生とともに台湾への修学旅行をはじめ、体育祭、文化祭など様々な行事を体験し、妙見夜行登山にも参加しました。クラブ活動は剣道部部員として練習に励みました。「茨木高校の色々な行事に参加しながら一年が過ごせて楽しかったです。本当にありがとうございました」と本当に流暢になった日本語で修了式で挨拶しました。



posted by 茨木高校の近況 at 09:11 | 国際連携

2017年02月07日

茨木市国際交流の集い

先月1月21日土曜日、茨木市生涯学習センターきらめきで行われた「国際交流の集い」で本校生3名がプレゼンをしました。タイから長期留学生のパチャリー・チョムティンさんと本校の2年生の2名です。

パチャリーさんは、1年間の茨木高校での留学を振り返り流暢な日本語で発表しました。本校の2年生2名は、行事委員として昨年の台湾修学旅行で取り組んだ現地高校生との交流を振り返り英語で発表しました。台湾の生徒は台湾の文化紹介にあまりこだわらず、自分達の得意なこと好きなことを紹介するので、打ち解けやすかったそうです。日本の文化紹介を頑張りすぎず、もっと気楽に自分達も自己紹介をすれば良かったのでは、と述べていました。

<国際交流会の写真>

